

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成30年2月27日

【会社名】 株式会社Orchestra Holdings  
(旧会社名 株式会社デジタルアイデンティティ)

【英訳名】 Orchestra Holdings Inc.  
(旧英訳名 Digital Identity Inc.)

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長CEO 中村 慶郎

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区恵比寿南一丁目15番1号

【電話番号】 03 - 5794 - 3743

【事務連絡者氏名】 取締役CFO 五代儀 直美

【最寄りの連絡場所】 東京都渋谷区恵比寿南一丁目15番1号

【電話番号】 03 - 5794 - 3743

【事務連絡者氏名】 取締役CFO 五代儀 直美

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社は、平成30年2月27日の当社取締役会において、当社連結子会社による子会社取得を行うことを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第16号の2及び第3号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 取得対象子会社に関する子会社取得を決定した機関

平成30年2月27日の当社取締役会において子会社取得を決定いたしました。

### (2) 取得対象子会社に関する子会社取得を行う連結子会社の名称、住所及び代表者の氏名

名称	株式会社あゆた
住所	東京都渋谷区恵比寿南一丁目15番1号
代表者の氏名	代表取締役社長 毛利 真克

### (3) 取得対象子会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社エス・エス・アヴェニュー
本店の所在地	大分県大分市東春日町17番19号
代表者の氏名	代表取締役 木下憲吾
資本金の額	99,000千円
純資産の額	421,157千円(平成29年3月期)
総資産の額	491,636千円(平成29年3月期)
事業の内容	ソフトウェア開発、半導体開発、コンテンツ開発

### (4) 取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

(単位:千円)

決算期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
売上高	496,444	491,133	468,671
営業利益	15,173	2,720	4,171
経常利益	20,575	22,231	11,974
当期純利益	18,794	14,441	8,860

### (5) 取得対象子会社の当社及び連結子会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社及び連結子会社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。
人的関係	当社及び連結子会社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。
取引関係	当社及び連結子会社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。

### (6) 取得対象子会社に関する当社連結子会社の子会社取得の目的

当社グループは、企業ビジョンである「創造の連鎖」の実現を目指し、インターネット広告代理事業を中心としたデジタルマーケティング事業からスタートした事業領域を、スマートフォン、タブレットを用いたオンライン相談プラットフォームを運営するライフテクノロジー事業へと拡大して参りました。

平成29年6月には、アプリ・システム開発において高い技術力と豊富な開発実績を持ち、ディープラーニングモデル構築等の先端技術知識を有するあゆた社を子会社化し、ソリューション事業を開始いたしました。平成29年7月には、株式会社セレッタの開発チームをあゆた社に迎え、平成30年2月にはグローバル・リサーチ社のITソリューション事業を譲受けることにより開発体制を更に強化し、ソリューション事業を当社グループにおける新たな事業の柱として拡大していくことを目指しております。

経済産業省の調査によれば、IT市場は今後も拡大を続けることが見込まれ、IT人材不足は今後ますます深刻化し、2030年には約59万人程度までIT人材の不足規模が拡大するとの推計結果が出ております。(出所:経済産業省「IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果」)

この度、当社が子会社化するSSA社は、大手企業や官公庁等からの多様なシステム開発案件の受注実績を有しております。SSA社の子会社化により、ソリューション事業における開発体制を更に強化することで、拡大を続けるIT市場における需要の取り込みを加速させることが出来ると考えております。

更に、当社グループがデジタルマーケティング事業やライフテクノロジー事業において保有する専門性との連携により、マーケティングオートメーションなどの新たなデジタルマーケティングの潮流を捉えた成長分野への展開、ディープラーニングモデルを活かしたツール開発やAR技術等の先端技術を利用した新サービス開発等、中長期の柱となる事業の創出を加速させ、企業価値の継続的な向上を目指してまいります。

このような理由から、当社グループの中長期的な業容拡大に加え、当社の株主にとっての価値向上に寄与するものと考え、当社は、平成30年2月27日の当社取締役会において当社連結子会社による本子会社取得を決定いたしました。

(7) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

株式会社エス・エス・アヴェニューの普通株式	現時点では確定していません
アドバイザー費用等	現時点では確定していません
合計	現時点では確定していません

(8) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

上記(3)に記載のとおり

(9) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数

異動前：0個

異動後：1,980個

総株主等の議決権に対する割合

異動前：0%

異動後：100%

(10) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由：株式会社エス・エス・アヴェニューの資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当し、特定子会社に該当するためであります。

異動の年月日：平成30年4月2日(予定)

以上